

## 6月の活動内容報告

新型コロナウイルス感染拡大対策により、6月の活動はオンライン集会を含めた活動になりました。

### ビーバー(BVS)隊



**6/7** オンライン集会を行いました。スカウトたちも慣れたもので、声の大きさとか、画面の映り方と考えられていました。積極的な部分は見られず、意見がどんどん出る感じではありませんでしたが、今回やってみた絵しりとりゲームでは、自主性がみられました。また、おうちの人にも手伝ってもらって、蝶々結びの練習をしました。今後の集会で、披露できるといいな～



**6/21** 久しぶりの対面集会。活動再開はここからと多くのスカウトが集まりました。みんなが再び会える日が来たことに感謝します。集会内容はハイキングでしたが、再始動の場所はいつものもみじやま公園。今回のテーマは「もみじ山公園探検」。



公園内で課題の木の实を探したり、10円玉をピカピカにする葉っぱを見つけたり、公園で一番太い木を見つけたりしました。一番太い木は奉仕として来てくれたベンチャー隊のお兄さん達がロープで他の木との違いを測ってみせてくれました。そのあとは、チーム対抗「2つの島をつな

ぐ」ゲーム。公園内で葉っぱを拾ってきて並べました。効率が悪くても一生懸命並べているスカウトたちでした。それと「黄色い葉っぱ」や「真っ赤な葉っぱ」を探してみました。葉っぱでもいろんな色があることを見つけました。新型コロナウイルスの対策として、セレモニーの簡素化（大輪ソングなし）、手洗い、検温など、集会の実施に向けての保護者の協力には感謝です。



### カブ(CS)隊



**6/7** 午前と午後に分けてオンライン組集会にしました。今月のテーマは“サインがいっぱい！”と標識。顔を合わせて集まれば交通標識と追跡記号をつなげてミニ追跡ハイクだったので、オンラインだと追跡記号は難しいので、交通標識メインに。冒頭はみんなでロープ結び。ウサギスカウトは初めてのロープとして8の字結びとはなむすびですが、その間に本結びをいれて、はなむすびは靴ひも付き靴を用意してみんなで練習。オンラインでは教えるも合ってるか判定するのもなかなか難しいです。次いで前日に放送されていた「ジャングルブック」に合わせて解説会。おうちスカウティングでジャングルブックを読むミッションを出していたので数名のスカウトが読んでくれて、よりイメージが湧いてくれたかもしれません。B-Pの考えたウルフカブのモデルになった話とは違う部分も多かったけれど、アケーラを中心としたサークルや、モーグリがバギーラやバルーに学ぶシーンなど、スカウティングにつながる要素もところどころ見られて良かったと思います。最後に標識テーマ。一目で判るマーク/サイン当てクイズ、家の中





のマーク/サインを探せゲームに続いて、標識についてちょっと勉強し、事前に準備した交通標識のカードを手元に置いて、標識当てゲームで遊びながら学びました。

**6/21** やっとみんなで集まることができました！2月以来の集会は、最寄り自然がいっぱいの杉並区和田堀公園/善福寺川緑地へ。この日のハイキングでは、神社や公園にもある標識を探して理解を深めます。まずは大宮八幡宮からスタート(杉並13団さんの活動本拠地です)。お詣りして、イチョウやカ石、弓道の標識を探し、八幡宮のことを知りました。



その後、赤い毛糸を追って和田堀公園へ。和田堀池にいる野鳥を探して松ノ木遺跡について探索し、クスノキの枝の香りを知りながら善福寺川緑地へ。お昼を食べた後、新しい組

で初めてのハイキングなので、朝に実施したチームビルドに続いて組長次長任命、デンリーダー委嘱セレモニーと、5月のプログラムで取り組んだセキュリティエキスパート章の授与を実施。ベンチャースカウトのジュニアリーダーのお姉さんも加わって今年もにぎやかです！その後、公園内を歩いて回って標識調査を行いました。危ぶまれた雨も朝のうちに止み久しぶりのハイキングにみんなイキイキしていました。

**6/28** この日から7月の世界を知るテーマを始めました。コロナ対策でいつもの部屋を2つ使い、ソーシ

ャルディスタンスを確保した組集会です。まずはそのソーシャルディスタンスについて傘を使って学んだ後、世界についての話に。スカウトたちの知っている国を挙げ、それらの国がどの地域なのか、地図上ではどこなのか、そしてそれらの国はどんな旗なのかを調べました。昔に比べると



外国に行った事のあるスカウトも多く、グローバル化が進んでいるように感じました。国旗を通じて外国を知ってみようと、



外国旗の色を塗って覚え、組別対抗国旗クイズ！ヨーロッパやアフリカの国、2色使っている旗、緑色を使っている旗、横縞模様の旗を比べました。そしてボーイスカウトにかかわりの深い国クイズも続き、最初の国、スカウト数が一番多い国、去年のジャンボリー、次回の世界ジャンボリーの国などなど。次回2023年に韓国で開催される予定の第25回ワールドスカウトジャンボリーにはくまスカウトは参加できる可能性がありますね！あっという間です。最後に旗の大切さについて。その旗、旗の色には思いが込められていて、大切に扱わなければいけない事も学びました。

## ボーイ(BS)隊



**6/7** オンライン班集会を行いました。ボーイ隊の基本は班長を中心に班の仲間で教えあい、助け合うこと。新人班長で且つオンラインでは進行が難しいためリーダー主導での集会となりました。集会では、キムスゲーム、スカウト章の由来や世界各国のスカウト章当てゲームなどを行いました。

**6/21** 久しぶりに対面での班集会となりました。前半は前回オンラインで練習した手旗信号の復讐。手旗は繰り返し何度もやらないと身に付きません。後半は7月のハイキングに向けて、実施場所である“青梅”の地形図を用いて、座標軸、磁北線について再確認。そのあとは地形図を見ながら、指定された座標に従い歩行ルートの確認、地図記号を見ながらどんな場所であるかの確認を行いました。

## ベンチャー(VS)隊



**6/7** オンライン隊会議を行いました。前回の会議で希望をヒアリングした今年度のジュニアリーダー奉仕隊先が決まりました。ビーバー隊：Hくん、Sくん。カブ隊：Yさん、Tくん。ボーイ隊：Kくん(隊付)、Mくん(上級班長)。また7月に地区で行われるベンチャーフォーラムへの準備として、隊で何をするか話し合いました。

**6/21** ジュニアリーダー奉仕で、Hくん、Sくんがビーバー隊、Yさんがカブ隊、Kくん、Mくんがボーイ隊の活動に参加しました。

**6/26** 夜にオンライン隊会議を行いました。地区の前に隊でベンチャーフォーラムを行ってみることにし、今年度のベンチャープロジェクトの案をそれぞれ持ってきて話し合いをすることにしました。

## ローバー(RS)隊



**6/29** オンラインにて今年度最初の地区ローバー定例会が行われ、Nさんを含む7名が参加しました。新型コロナウイルスの流行下でできる活動、キャンプ活動が再開したときにできる活動などについて話し合いました。

ローバースカウトは、各隊で副長補として指導者活動をしています。

## 日本連盟新型コロナウイルスへの対応について

[https://www.scout.or.jp/member/summary\\_coronavirus/](https://www.scout.or.jp/member/summary_coronavirus/)

## スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

[https://www.scout.or.jp/member/wp/wp-content/uploads/2020/07/c19\\_scout\\_guideline\\_ver02.pdf](https://www.scout.or.jp/member/wp/wp-content/uploads/2020/07/c19_scout_guideline_ver02.pdf)





# ちよつぽつとえいと

活動で見つけたほのぼの話

6月になり緊急事態宣言も解除され、学校の再開に伴い、ボーイスカウト活動も徐々に対面活動を復活させました。ただし相変わらず感染者が増える傾向にあり、特に多い東京では引き続き慎重な対応が求められます。活動に参加する前には検温、活動中はマスク着用、消毒、できる限り密を避ける、など、これまでとは違った気配りや、やりにくい活動もありますが、工夫をしながら楽しい活動にしていきたいと指導者は努力しています。「新しい生活様式」の中で試行錯誤を重ねながら進めていきますので、保護者の皆様も是非ご協力をよろしくお願い致します。

まだ宿泊を伴う活動はできませんので、1年を通じて最大のダイナミックな活動である夏のキャンプが行えないのは大変残念なことです。負けずに楽しみましょう。

例年はキャンプがあるのでお知らせは7・8月合併号になっていますが、今年は初めて8月号を発行しています。



## リーダーの活動

- 6/4 地区円卓会議 (OL)
- 6/5 東連部門別コミ会議 (OL)
- 6/19 地区委員会 (OL)
- 6/21 団会議 (オンライン=OL)
- 6/22 地区コミ会議 (OL)



- \* 活動の写真はホームページにアップされています。個人情報保護のためパスワードがかかっていますので、隊長にパスワードをご確認の上、アクセスして下さい。  
<http://members2.jcom.home.ne.jp/bsn8/>
- \* Facebook ページで活動の様子を報告しています。アカウントがなくても閲覧いただけます。  
<https://www.facebook.com/nakano8/>

## スカウト豆知識

### 「活動の特徴」

スカウト活動では、年齢に応じていくつかの部門に分かれています。「スカウト運動の始まり」で紹介した最初に活動を始めた少年達は、ローティーン、つまり現在のボーイ隊の年代にあたります。スカウト活動全体を「ボーイスカウト」と呼び、部門の名前が「ボーイ隊」その部門に所属するスカウトを「ボーイスカウト」と呼ぶように、ボーイ隊の活動は、ボーイスカウト活動の根幹に当たります。ボーイ隊に上進するときに「ちかいをたてる」のも、ボーイ隊以上が同じベージュ色の制服になるのも、ボーイ隊こそが、創始者ベーデン=パウエルが最初に目指した「よりよい社会人となるべく導く」思春期の少年少女たちだからです。カブ隊やビーバー隊は、ボーイスカウトになるための準備期間と言えます。

ボーイ隊の活動の大きな特徴は「班制度」と「進歩制度」です。「班制度」は、6～8名ごとに班を作り、約束（規律）を大切に、相互に協力しあい、それぞれのスカウトが役務分担によって自分の担当についてリーダーシップを発揮する機会が得られるように編成しています。「社会性」を体験し、学ぶ機会となっています。「進歩制度」は、その年代で獲得してほしい知識・技能・心構えを必須要素とし、個々のスカウトが興味を持ったり関心のあることを選択要素として、自らが課題（目標）に対して達成計画を立て、自修して、それを乗り越えるという「自発活動」によるものです。そしてその挑戦を応援するように、目標を達成するそれぞれの段階で獲得できるバッジ（技能章）が用意されています。この仕組みを「バッジ・システム」と呼んでいます。この2つの制度はカブ隊の活動においても、年代に合わせた形で導入されています。